

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.

2507

科目概要記入欄

1. 開設大学名	安田女子大学			科目開講 キャンパス	本学		
2. 科 目 名	正式科目名	国際協力B				クラス名	
	副題	国際政治学－日本の国際協力				配当年次	1～4年
						受入学年	
	旧科目名	国際協力B 日本の国際協力					
	学問分野	番号	42	名称	IV複合系 国際関係		
サテライトで開講される科目の科目群			A群 B群				
3. 担当教員名	山下 明博						
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2020年4月6日（月）～2020年7月27日（月） 月曜日 10：40～12：10						
個別開講日	1回目 4/6	2回目 4/13	3回目 4/20	4回目 4/27	5回目 5/11	6回目 5/18	
	7回目 5/25	8回目 6/1	9回目 6/8	10回目 6/15	11回目 6/22	12回目 6/29	
	13回目 7/6	14回目 7/13	15回目 7/20	16回目 7/27	試験日	/	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 （ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	5 人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	国際途上国が抱える様々な問題を解決するため、日本から、多くの専門家やボランティアが開発途上国に赴き、国際協力を実施している。本講義では、まず、国際協力の前提となる開発途上国事情を正しく理解するために、タイを例にとり、経済的に遅れているタイ東北部の言語・教育・文化について学ぶ。次に、日本が実施している国際協力について、インドネシアやメキシコで専門家として活躍した、コンピュータ分野での技術協力などの具体例を交えながら、その理念と実像を明らかにするとともに、アジアの一員である日本が、国際協力の分野で担っている役割とその意義を学ぶ。 1. オリエンテーション 2～3. 国際協力における日本の役割（政府開発援助、NPO） 4～5. 開発途上国事情（東南アジア、アフリカ） 6. 異文化理解とアイデンティティ 7. 国際協力と地球温暖化 8. 国際協力と食糧問題 9～11. 国際協力の具体例（タイ、インドネシア、メキシコ） 12～14. 貧困の克服（マイクロクレジット、持続可能な開発、女性と開発） 15. 試験と解説						
11. 試験・評価方法	20%：授業参加態度 20%：中間で提出するレポートの評価 60%：試験の評価						
12. 別途負担費用	特になし						
13. その他特記事項	男子受入可						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否	